

合唱につながるソルフェージュ力を高める指導法

音楽教育は広く、深く、子どもの人間形成に関わっています。
これから教壇に立つ方々、それぞれの現場をお持ちの先生方のご参加をお待ちします

講師：中村隆夫先生

(北海道教育大学名誉教授、国際コダーイ協会理事、日本コダーイ協会副会長)

2010年12月18日(土) 10:30~15:30

(10:15~受付開始)

会場：國學院大學幼児教育専門学校

(田園都市線 たまプラーザ駅 下車徒歩10分)

※渋谷からたまプラーザ駅までは急行で5駅目、20分 アクセスマップ参照

- 参加費 3,000円 学生 2,000円
- 申込方法 下記サイトをご覧ください。
http://blogs.yahoo.co.jp/music_ed_hungary
実行委員：尾見敦子(川村学園女子大学)
長谷川恭子(淑徳短期大学)
- 申込締切 12月15日(水)
- 持ち物 コダーイ「333のソルフェージュ」(全音、税込み840円)、スリッパ
※楽譜が入手できないときはご相談ください。
- 昼食 学食があります。駅付近にたくさんお店もあります。

企画の趣旨☆

現在の学校教育で一番改善が必要なのは「読譜指導」ではないでしょうか。

だれもが楽譜を読めるようになる、という指導が実現すれば子どもたちは素敵な合唱曲をたくさん歌うことができます。

読譜指導は、すぐに五線譜から始めるのではなく、まずはハンドサインを、それからフィンガーサインを、そしてやがては五線譜も読めるようになる、という手順を踏むのが効果的な指導法なのです。

《ソルフェージュ力をつけなければきちんとした合唱は歌えない》のだとしたら、子どもたちが音楽を好きになることは難しいでしょう。そうではなくて、《合唱をとおしてソルフェージュ力はますます高められる》、この考え方に立てば、子どもたちが初めから音楽の喜びを味わうことができます。講師の中村隆夫先生は、このように考え、実践してこられた方です。

この方法論を皆さんと共有できる会にしたいと思います。

主催：ハンガリー音楽教育研究会

